



令和4年7月13日発行 vol: 2

[本日第2893回例会] ★テーマ「ロータリー財団部門地区補助金大口事業紹介」

会長挨拶 会長 井川潤

国際奉仕委員長・ロータリー財団委員長

皆さんは、ロータリーのことをあまり知らない人に、「ロータリークラブというのは何をやっている団体ですか?」と聞かれたらどのように答えますか。普通の答えとしては、経営者またはそれに準ずる方が、年会費を払って、週に1回ホテルで食事を食べて、卓話を聞いて、奉仕活動をする集まりという抽象的な答えになるのかなど…

私は入会して16年ロータリーで色々な経験をさせてもらいました。ロータリークラブとは、異業種で集まり、自己研鑽しながら、親睦を深め、そのパワーを社会の役に立たせる団体、そしてそこで知り合った仲間は生涯の友人である、そしてその考え方は仕事にも役立つ、と考えています。ロータリーは多様性の集まりで、答えも色々あっていいかと思います。ロータリークラブについてインターネットで検索してみると、色々な考え方がありましたが、参考までに1つだけ紹介してみたいと思います。ロータリーは、世界中に会員のいる国際的な組織で、地域社会での奉仕活動、平和推進、ポリオ根絶、奨学金など、さまざまな活動を行っています。それぞれの職業において人格的に優れ、職業倫理を高めるリーダー的存在を目指している人たちが、ロータリークラブの会員として仲間を作り、友好を深め、奉仕活動に努めています。とありました。

さて、現在の浦和北クラブの会員は、入会3年未満が約35%、入会6年未満になると約50%の構成となっています。ぜひ、ロータリークラブは何をしている団体と質問された時、すぐに答えられる回答を想像(イマジン)しながら、奉仕活動や親睦に参加していただくと、より良い回答ができるかと思えます。その答えがすぐに出るようになった時は、すでにロータリークラブが楽しくなっている時です。今年度の目標は、奉仕と親睦の充実を図りクラブをさらに活性化することです。クラブターゲット Let's take action みんなで行動しよう。1年間よろしくお願ひいたします。

幹事報告 幹事 宮島誠

7月ロータリーレート1US\$=136円

前回例会後から本日迄のイベント

- 前年度 SAA 委員会 6月15日(水) 17:00~ 別所沼会館にて
 - 最終例会(移動例会) 6月22日(水) 竹芝棧橋集合のディナークルーズ
 - 前年度最終理事役員会 6月24日(金) 18:00~ 玉家 ●ツミシラ年度 第4回ハレハレ会 6月28日(火) 太平洋GC 御殿場
- 本日例会後からイベントの予定
- SAA 委員会 6月29日(水) 17:00~ 事務局 ●会報委員会 7月1日(金) 17:00~ うらいち
 - 出席委員会 7月2日(土) 18:00~ うらいち
 - 浦和北東表敬訪問 7月5日(火) 補佐斎藤光人ガバナー、黒木ガバナー補佐幹事
 - 村田洋司会員オリエンテーション 7月6日(水) ロイヤルパインズ浦和2階
 - 理事役員会 7月6日(水) 18時~ 於:浦和バルコ10階 ●親睦・米山合同委員会 7月11日(月) 18:00~ 事務局
 - 浦和 RC 表敬訪問 7月15日(金) (井川会長・宮島幹事・斎藤光人 G 補佐・尾崎次年度会長・黒木次年度幹事出席予定)

浦和北ロータリークラブ週報

事務局/〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和1-1-2 YK21 2F

例会日/水曜日 点鐘 12:30

会長/井川潤 幹事/宮島誠 会報委員長/白岩智



創立/昭和36年12月1日 承認/昭和36年12月29日創立

電話/048-813-8075 FAX/048-813-8076

例会場/ロイヤルパインズホテル浦和3Fゴールドルーム

office@urawakita-rotary.jp http://urawakita-rotary.jp

ホームページに会報を掲載↑

第2892回 7月6日 2022-23年度(井川・宮島年度)初例会

所信表明

井川会長所信表明



所信表明の前に、皆様には2つのワードを覚えていただければと思います。まず、一つ目は、今年度の国際ロータリーのテーマは『イマジン ロータリー』です。

115年に及ぶロータリーの歴史で初の女性会長となります、カナダ人のジェニファー・ジョーンズ氏は、次のように言っています。『想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界の変化をもたらせると知っています。昨日の事をイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです。』

私たちロータリアンは、やさしさ、希望、愛、平和を想像し、それを実現することが出来るのです。

次に2つめのワードは DEI です。

2770地区は、次の通り活動方針を掲げております。

創造しよう未来への調和 ーロータリーに DEI の爽やかな風をー

この創造は、イマジンではなく創るクリエイティブになります。想像から創造へ

DEIとは(多様性、公平さ、インクルージョン【開放性・調和】)の頭文字で、このDEIをフォーカスした会員基盤作りを目指していこうと話しています。

1番目の Diversity (多様性)と言ったら、これはもうロータリーの中核的価値観の1つです。職業・性別・年代・国籍・宗教・民族といろいろ挙げられていますが、もう少し違う観点から言いますと、どんな奉仕に興味があるのか。例えばロータリーに入って国際奉仕がしたいとか、地域社会奉仕に興味があるとか、青少年の支援がしたいとか、そういうことも人によって色々あると思います。そして、ロータリーの活動にどれぐらいの時間とエネルギーを今使えるのか、これも人によってかなり違いがあると思います。またロータリアンとしての経験において、入ったばかりの新会員の方から、何十年もいらっしゃる方まで、いろいろな人たちがいる事を意味しているかと思えます。

2番目の Equity (公平さ)とは、色々解釈はあるかと思いますが、一人ひとりの状況に合わせてツールやリソースを用意し、誰もが成功する機会を得られるようにすることで、ロータリーにおいては結果的に、誰もが同じ重みで、誰もが同じように大切にされることと考えます。

3番目の Inclusion (インクルージョン)は迎え入れて仲間にするという事と解釈しました。ロータリーにおいてはこのインクルージョンこそ会員増強のカギとなります。会員基盤を築く上で、今日本で大きく壁となって立ちだかっているのは「女性」と「若者」がキーワードでないかと思っています。DEIの考えが進むことで新しい風が吹き込んでくるのでしょうか。

それでは所表明にうつります。

当クラブの今年度クラブターゲットは『Let's take action』～行動しよう～

みんなで奉仕に親睦に行動して、ロータリーライフを楽しんでいただきたいと思います。

浦和北クラブは創立61年目を迎え、また新たな10年へのスタートを切ります。

当クラブは老・壮・青のバランスの取れたクラブで、長き伝統を重んじながらも、今の時代に調和したクラブ運営を実現している。多世代で構成されたクラブは、将来の会員基盤のポテンシャルが高く、会員皆さんが順番に少しずつ上になっていく。そのようなメカニズムが出来ていると、若い会員も入会しやすくなり、結果的に会員増強にもつながっていきます。

突然ですが、皆さんは、浦和北クラブに満足していますか?

皆さんは、この浦和北クラブを外に知らせたいような、いいクラブと思っているかどうか。自分がいいと思っていないものを人に勧めることは出来ませんよね。

ポールハリスらは、117年前にロータリーをスタートさせ、短期間に大きく発展させてきました。その理由として、
 ■信頼できる仲間がいる。
 ■社会の役に立っている。
 ■より良い自分を目指し、互いに高め合う。
 ロータリークラブはすばらしい団体で、会員が皆本当に満足していた。だから、会員は友人・知人に勧め、入会した新しい会員は言われていた事を実感することで自分も満足し、さらにその会員が新たな友人・知人に勧めたそうです。

そこで、先ほど話しましたDEIのDiversity(多様性)です。皆さんの最初の興味は異なって当たり前です。国際奉仕?社会奉仕?それとも親睦のクラブ奉仕?ご自身で興味があるところから入っていただき、いつの間にかロータリーに満足してもらえれば、このクラブはさらに活性化されるでしょう。

パンデミックによってこの2年半は十分な奉仕活動を行う事が難しかったかと思えます。今年度は可能な限り5大奉

仕活動の関連事業にも力を入れていきたいと思ひます。現在、国際奉仕委員会で進めている事業が、タイの無国籍の子供たちの擁護支援を行っている、虹の学校の宿舍建設の支援です。すでに2770地区の財団大口補助金で5000ドルの補助金申請が通っており、それを支援に利用することが出来ます。皆さんからのニコニコも補填しながら、来年の3月完成を目指します。ぜひ、竣工時には、多くの会員の皆さんと現地に赴き、私たちの支援が役立っていることを実感していただければと考えています。社会奉仕部門では、身近な地域で具体的に困っている団体への支援を検討しています。青少年奉仕部門では地域の少年スポーツ大会などの青少年育成につながる活動を目指します。職業奉仕部門では、解釈の広い職業奉仕について会員相互のディスカッションを行い、職業奉仕を理解していこうと考えています。

最後にクラブ奉仕ですが、プログラム・親睦・出席・会報・公共イメージにも注力していきます。楽しくなければクラブは発展しません。この先は、制限されていた海外渡航も再開するかと思います。友好クラブの台湾訪問や、2023年5月にメルボルンで開かれる国際大会と一緒に参加しましょう。きっと新しい感動がそこにはあるはず。また、ロータリーの重要事項である、ロータリー財団・米山奨学の歴史と意義も理解いただけるよう、時間を取っていきたくて思ひます。

魅力あるクラブとはなんですか？定期的にクラブフォーラムを開催しますので、その時皆さんのご意見をいただきたいと思ひます。皆さんと一緒に、さらに活気のあるクラブ運営を目指してまいります。1年間、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

【RIのテーマ】

【D E I】

【地区のテーマ】

RI テーマ
イマジン
ロータリー

D Diversity
E Equity
I Inclusion

創造しよう未来への調和
ロータリーに
D E I の爽やかな風を

【2021年7月例会のお知らせ】

- 7月13日(水) 点鐘 12:30~ 3階ゴールドルーム
「ロータリー財団部門地区補助金大口事業紹介」国際奉仕委員長・ロータリー財団委員長
- ③ 7月20日(水) 移動例会「米山梅吉記念館」
- ④ 7月27日(水) 点鐘 12:30~ 3階ゴールドルーム
「クラブフォーラム」(出席・職業奉仕についてディスカッション)

古澤副会長



斎藤久美子正SAA



SAAは例会が秩序正しく運営されるように気を配るのは当然ですが、今年度はことに、浦和北ロータリークラブとしての、気品と風紀を守る事に注力してまいります。それにより皆様が気持ちよく楽しく例会を過ごしていただけるよう、努力したいと思ひます。

具体的な活動計画は以下の4点です。

1. 例会の運営上、副幹事との連携、協力を努める。
2. テーブルは指定とし、原則4カ月ごとに変える。
3. 卓話者に予め公演時間についてお願いを伝える。お客様挨拶の時間もお伝えする。
4. 例会時のマナーを徹底するため、適宜お願いのアナウンスをする。
5. ソングリーダーは当日の参加者の中からSAAが指名する。

戸高中長期委員長



パスト会長(現在13名)で運営しています。

委員会の任務として今年度、地区から依頼されているクラブビジョンに従った戦略計画を遂行する。

1. 戦略計画の実行

- ①戦略的優先事項：青少年奉仕活動に力を入れる。
- ②戦略的優先事項：例会プログラム、新会員のカウンセラー制度を充実させる。
- ③戦略的優先事項：定期的にロータリー情報研究会を開催し、勉強と親睦を通してロータリアンとしての意識を高める。また地域社会のニーズにあった奉仕活動を実践する。

④戦略的優先事項：理事会や委員会のあり方を検討し、活発な議論が出来る環境を作る。

2. 会長、会長エレクトに対してエデュケーションガイダンスとカウンセラーを行い、至誠育成に一翼を担う活動。
3. 浦和北RCの中長期計画案の策定と監査。
4. 浦和北RC基金の監査。

浅野出席委員長



100%出席例会の開催目標とし、副委員長に橋本希未夫、大橋隆重 近藤泰幸 高橋健太 森島秀之6名で運営。

1. 会員に出席確認の電話連絡をして、出席率を高める。
2. 会長・幹事・他クラブ訪問に合わせて訪問する。
3. 例会欠席時は必ず幹事・副幹事・事務局に連絡する。
4. 長期欠席者には、紹介会員と共に出席依頼をする。

宮島幹事



今年度、幹事の大役を仰せ付けられました宮島です。まだロータリー年齢で満7歳の若輩者ですが一生懸命に務めさせていただきます所存でございます。さて前年度の第60代積田パスト会長での周年行事の大成功は会員皆様と一丸となつてつくりあげ、感動をも生んだ浦和北の団結力の賜物と思ひます。是非、井川会長年度でもお力添えを賜り、また一層の盛り上げにご協力をお願い申し上げます。お願いばかりですが、これを所信表明とさせていただきます、ご清聴ありがとうございました。

【村田洋司会員入会式・ 島村友基カウンセラーへカウンセラー委嘱書手渡し】



【7月お誕生祝】 親睦委員会 藤田会員、近藤会員、高橋会員、高松会員（欠席）



【2022.7.6 於：例会場 職業奉仕委員会】

